保留地・市有地を公売します

ID 1003394 問 財産管理課(☎514-8161)

保留地・市有地を抽せんまたは先着順で売却します。ぜひご検討ください。

売却地・価格・公売方法

下表の通り

※先着順(随時受け付け)物件は10月11日現在の もの。申込受付済みとなっている場合があるため 問い合わせを

案内書配布 市役所4階財産管理課で配布※抽 せん公売分は11月1日金~25日 (月)に配布。土 曜・日曜日、祝日、平日の開庁時間外は1階守

対象代金の支払い能力がある個人および法人

▶抽せん公売

抽せん日時・会場 11月27日(水)10:00から 市役所5階507会議室

その他 申し込みは1人1区画。同一世 帯を構成している方は1人と判定

申込 11月11日(月)~25日(月)8:30~17:15 に市役所4階財産管理課へ申込書、世 帯全員記載の住民票(個人)、所在証 住民票(個人)、所在証明書(法人)を 明書(法人)を持参※土曜・日曜日、 持参 祝日に申込希望の方は事前に相談を

▶先着順公売

決定方法 当日受付分をもって決定。 申込者が1人の場合はそのまま契約者 と決定し、複数申し込みがあった場 合は抽せん

申込 平日8:30~17:15に市役所4階財 産管理課へ申込書・世帯全員記載の

保留地

地区	保留地番号	面積 (約㎡)	公売価格(円)	公売方法
豊田南	39-(1)	305	83,875,000	先着順
豆田用	58-1-(1)	316	57,512,000	抽せん
	33-(2)-(1) 💥	227	49,032,000	先着順
万願寺第二	59- (2)	132	26,004,000	抽せん
刀隙寸布—	59- (3)	132	24,948,000	抽せん
	63-(1)	163	44,010,000	先着順
東町	8-(1) 💥	122	25,620,000	抽せん

[※]高圧線下のため、建築制限あり

保留地

地区	保留地番号	面積 (約㎡)	公売価格(円)	公売方法
	27-(1)	75	19,950,000	抽せん
	42-(2)	50	11,650,000	先着順
#577/LL	91-(1)	189	25,704,000	先着順
西平山	117-(2)	88	15,400,000	先着順
	142-(3)	106	18,126,000	抽せん
	153-1-(1)	96	16,704,000	先着順

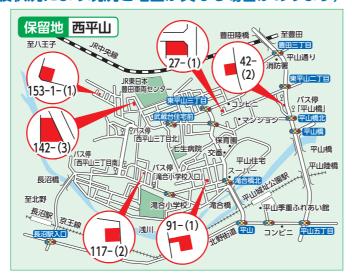
市有地

地区 所在		所在	面積 (㎡)	公売価格(円)	公売方法
南平		南平9丁目3番9	224.35	24,476,585	先着順

※傾斜地100%。有効宅地部分約79%、よう壁部分約21%(土砂 災害警戒区域内)。日鉱住宅地地区住民協定あり

■公売地一覧(区画整理地区内は新規道路の敷設状況により現況と地図が異なる場合があります)









財政指標から見る財政状況 回 1005122

財政健全化法に基づく指標は、公営企業の企業債残高の減や、病院事業に経営利益が生じたことなどから、実質公 債費比率および将来負担比率において、前年度から改善されました。

●財政指標

_	一般以前家				
	項目 平成30年度 平成29年度		平成29年度	説明	
貝	財政力指数(一般会計) 0. ※()は単年度指数 (0.		0.975 (0.970)	地方自治体の財政力を判断する理論上の指数。3カ年の平均値で示し、単年度で指数が1を下回ると収入不足団体となり、国から交付税が交付される。日野市は平成22年度から交付団体	
経	経常収支比率(普通会計) 100.0% 92.8%		92.8%	財政構造の硬直度を示すもので、数値が高いほど新たな住民ニーズに対応できる余地が少なくなる。第5次行財政改革の目標値は91.0%以下※臨時財政対策債を含まない数値	
)	人件費比率(普通会計)	14.5%	14.7%	歳出総額に占める人件費の割合を示す指標で、第5次行財政改革の目標値は15%台の維持	
財	実質赤字比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	一般会計と土地区画整理事業特別会計における赤字額の程度を示す指標(早期健全化基準:11.63%)	
以健 全 た	連結実質赤字比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	上記2つの会計に、全ての特別会計(市立病院事業会計を含む)を加えた日野市全体としての赤字額の程度を示す指標(早期健全化基準:16.63%)	
財政健全化法に基づ	実質公債費比率	-2.3%	-1.7%	上記全会計および一部事務組合などの実質的な借金などの年間返済額で、市が負担すべきと推計される額などの大きさを示す指標(早期健全化基準:25.0%)	
<	将来負担比率	1.0%	10.6%	将来にわたって市が負担していかなければならない上記全会計、一部事務組合などおよび土地開発公社の負債の残高(借金の残高)などの大きさを示す指標(早期健全化基準:350.0%)	
指標	資金不足比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	公営企業会計(下水道事業会計および市立病院事業会計)における資金不足額(赤字の程度)を示した指標(経営健全化基準:20%)	

令和元年度上半期財政状況(令和元年9月30日現在)

令和元年度上半期(4月1日~9月30日)の収入および支出の概況等についてお知らせします。

■各会計別予算執行状況

会計名		予算現額	収入済額	支出済額
一般会計		713億2,046万円	329億5,136万円	266億4,976万円
	国民健康保険	163億3,272万円	69億9,050万円	58億8,116万円
	土地区画整理事業	37億109万円	3億1,228万円	1億2,522万円
特	下水道事業	45億7,420万円	19億8,110万円	17億7,465万円
特別会計	介護保険	143億3,394万円	65億5,319万円	56億6,638万円
評	後期高齢者医療	44億9,304万円	18億6,443万円	14億3,625万円
	市立病院事業(収入)	91億6,422万円	34億9,848万円	
	市立病院事業(支出)	91億7,308万円		33億3,829万円

※市立病院事業会計は「資本的収入および支出」を除く

※一般会計および土地区画整理事業の予算現額には繰越明許費を含む

■市債残高の状況

会計名	前年度末現残高	上半期元金償還額	9月末現在高
一般会計	324	8	316
下水道事業特別会計	190	10	180
病院事業会計	61	2	59
土地区画整理事業特別会計	20	0*	20
合 計	595	20	575

[※]償還額が1億円に満たないため、償還額が0億円表記になっています

■基金・市有財産

	土地	171万㎡				
	建物	34万㎡				
	公共施設建設基金	13億5,829万円				
	職員退職手当基金	10億3,471万円				
	財政調整基金	28億6,338万円				
	環境緑化基金	3億7,754万円				
	平和事業基金	1億円				
	バリアフリー事業推進基金	7,969万円				
基	土地区画整理事業基金	11億603万円				
	介護給付費準備基金	5億8,304万円				
	市民体育施設整備基金	6億4,069万円				
金	学校施設整備基金	6億6,675万円				
	減債基金	3億2,724万円				
	新選組関連資料収集基金	2,141万円				
	ごみ処理施設整備基金	13億6,500万円				
	福祉あんしん基金	8,114万円				
	病院整備基金	5,352万円				
	合計	106億5,843万円				
※ /≅	※貸付其全を除く					

[※]貸付基金を除く

(単位:億円)

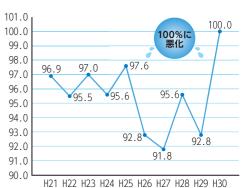
経常収支比率について

平成30年度決算では、前年度から7.2%悪化し、経常収支比率は100%に 達しました。

経常収支比率とは、経常的に支出される経費(人件費や公債費など)に、 経常的な収入(市税や地方交付税など)が、どの程度費やされているか示し たものです。

経常収支比率が100%を超えると、基金の取り崩しや市債の借り入れを行 わなければ、経常的な行政サービスの財源が確保できないこととなります。 さらに、令和元年6月に現状から推計した「今後の財政収支見通し」では、 今後3年間のうちに、基金が底をつくと試算しています。

このような状況を踏まえ、令和2年度に向け、行財政改革を推進し、将 来世代に健全な財政を引き継ぐための予算編成を行ってまいりますので、 市民の皆様のご理解・ご協力をお願いします。



※臨時財政対策債を含まない数値